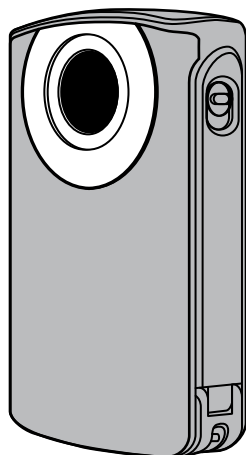
JVC

JP

HDメモリーカメラ

型名 **GC-FM2**
GC-WP10

ユーザーガイド

必ず お読みください	ご使用の前に「安全上のご注意」(P.2)、「使用上のご注意」(P.3)を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。 GC-WP10は防水仕様です。ご使用の前に「水中で使うときは」(P.25)をお読みください。
ユーザー登録の おすすめ	製品のサポート情報、イベント情報等の提供サービスなどをご利用いただけます。 http://www.victor.co.jp/reg/

JVCは日本ビクターのグローバルブランドです。

安全上のご注意　—必ずお読みください—

ご使用になる方やほかの人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

絵表示の説明

禁止されていること

禁止

分解禁止

水場での使用禁止

実行して欲しいこと

一般的指示

万一異常が発生したときは

- 煙が出ている、異臭がする
- 内部に水や物などが入った
- 落下などにより破損した

電源を切る
接続しているケーブル類をはずす

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
販売店に修理を依頼してください。
お客様による点検、整備、修理は危険です。

⚠ 警告　「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

禁止

内部に物を入れない
・SDカードスロットなどから内部に物が入ると、火災や感電、故障の原因になります。

禁止

レンズを直射日光などに向けない
・集光により、内部部品が破損、過熱し、火事や故障の原因になります。

禁止

乗り物を運転中に使用しない
・交通事故の原因になります。

水場での使用禁止

雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所で使用しない（GC-FM2のみ）
・水や液体が内部に入ると、火災や感電を引き起こす原因になります。

分解禁止

分解・改造をしない
・火災や感電の原因になります。

一般的指示

機器を接続するときは、電源を切る
・電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。

⚠ 注意　「人が障害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

一般的指示

5年に1度は内部の点検を販売店に相談する
・湿気の多くなる梅雨期のまえが効果的です。

一般的指示

病院内や飛行機内での使用は、病院、航空会社の指示に従う
・本機の電磁波が計器類に影響するおそれがあります。

一般的指示

三脚を確実に取り付ける
・本機落下などによるけがや故障を防ぐため、お使いの三脚の説明書をご覧になり、しっかりと取り付けてください。

一般的指示

移動するときは接続コード類をはずす
・コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。

禁止

湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使用しない
・火災や感電、故障の原因になります。

禁止

熱源の近くでは、使用しない
・火災や故障の原因になります。

使用上のご注意　—必ずお読みください—

本機について

- **精密機器ですので落下や振動・衝撃を与えないでください。**
- **(GC-WP10) 水中で使う前に「水中で使うときは」(P.25)を必ずお読みの上、正しくお使いください。**
  - お客様の誤った取り扱いが原因の故障は保証対象外となります。
  - 水深3m/30分以内でお使いください。
- **(GC-FM2) 水中で使用しないでください。**
- **本機を、直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。**
  高温になると、内部の電池が破裂することがあります。
- **ご購入時は充電されていません。充電してお使いください。**
- **事前に必ず試し撮りをしてください。**
- **液晶画面のタッチパネルを操作するときは、先の鋭い物で押したり、強く押したりしないでください。**
  傷がついたり割れる場合があります。
  2箇所以上同時に押すと、誤動作の原因になります。
- **動画の映像部分はAVC/H.264方式、音声部分はAAC (2ch) 方式(GC-WP10：ステレオ、GC-FM2：モノラル)で記録されています。**
  これに対応しない機種では再生できません。
- **弊社HDメディアプレーヤーCU-VS100では再生できません。**
- **撮影したデータはパソコンなどに保存してください。**
  本機やSDカードの故障や、静電気などによるデータの損傷や消失に備えて、パソコンなどに定期的に保存（バックアップ）することをおすすめします。データが失われた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。
- **低温（10℃以下）での使用時は、使用できる時間が短くなったり、動作しないことがあります。**
  冬場の屋外などでは、カメラをポケットに入れるなど温かくしてから電源を入れます。（カイロなどには直接ふれさせない）
- **長期間使わないときはバッテリーの劣化を防ぐため、バッテリーを使い切ってください。（撮影や再生をしながら、自動的に電源が切れるのを待つ）**
  半年に1回程度は充電し、使い切ってください。

使用上のご注意　（つづき）

SDカードを廃棄/譲渡について

SDカードを廃棄/譲渡するときは、データの流出にご注意ください。

- 本機やパソコンによる「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、データの消去は完全ではありません。
- データ流出によるトラブルを回避するには、市販のデータ消去ソフトを使ってデータを完全に消去するか、SDカードを金槌などによって物理的に破壊することをおすすめします。この処理は、お客様の責任において行ってください。万一、個人データが漏洩した場合、当社は一切の責任を負いかねます。

本機の処分について

Li-ion

本機に内蔵されている充電池は、リサイクルできます。充電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、ビクターサービス修理受付センターにご相談ください。

他社製品の登録商標と商標について

- HDMI（High-Definition Multimedia Interface）と HDMI は、HDMI Licensing, LLC の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Intel、Intel Core、Pentium、Celeronは、米国Intel Corporation の商標または登録商標です。
- Macintosh、QuickTime、iMovie、iPhotoは米国およびその他の国で登録された米国Apple Inc.の商標です。
- Eye-Fiはアイファイジャパン株式会社の登録商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TMマークとⓇマークを明記していません。
- YouTubeとYouTubeロゴは、YouTube LLC.の商標および商標登録です。

著作権について

- 録画・撮影・録音したもの、付属のソフトウェアで編集したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。特に音楽CDをBGMとするムービーを編集する場合は、音楽CDの複製と同様の制限が生じますのでご注意ください。
- 鑑賞・興行・展示物など、個人として楽しむ目的でも撮影を制限している場合があるので、ご注意ください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　VCCI-B

日常のお手入れ

お手入れの前に、電源を切り、接続しているケーブル類をはずしてください。

<table>
<tr><td>本体</td><td>● 乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取る。
● 汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で水分を拭き取る。

ご注意
• ベンジンやシンナーは使わない。(損傷や故障の原因)
• 化学ぞうきんなどを使う場合は、製品の注意書きに従う。
• ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない。</td></tr>
<tr><td>レンズ・液晶画面</td><td>● 市販のレンズブロワーでほこりを落とし、市販のクリーニングクロスなどで汚れを拭く。
(汚れたまま放置しておくと、カビ発生などの原因になります。)
● 画面をタッチしたとき、タッチパネルの反応する位置がずれている場合は 「タッチパネル調整」(P.45)を行う。
(SDカードの角などで軽くタッチして調整してください。
先の鋭い物で押したり、強く押したりしなでください。)</td></tr>
</table>

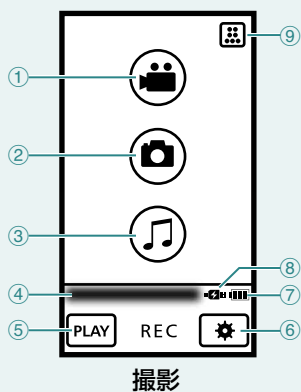
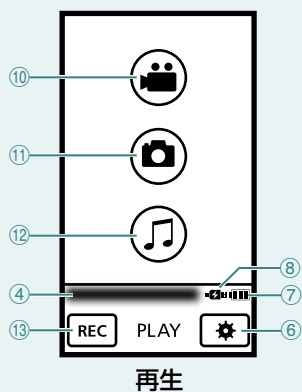
● 水中での撮影後のお手入れはP.27をご覧ください。(GC-WP10のみ)

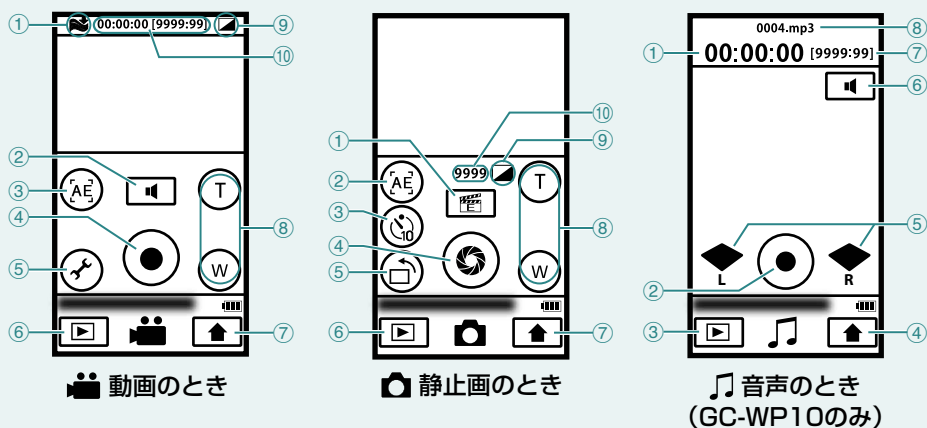
もくじ

各部の名前とはたらき

①液晶画面
②スピーカー
③⏻（電源）ボタン
④SCREEN LOCKボタン（P.26）
（GC-WP10のみ）
⑤動画/静止画アイコン（動画/静止画）ボタン
（GC-WP10のみ）
⑥電源/充電ランプ
⑦撮影ボタン（P.20）**（GC-WP10のみ）**
⑧三脚取り付け穴
⑨レンズ
⑩マイク
GC-WP10：ステレオ
GC-FM2：モノラル
⑪AV端子（P.32）
GC-WP10：ヘッドフォン端子と兼用
⑫SDカードスロット（P.12）
⑬USB端子（P.14, 39）
⑭HDMIミニ端子（P.32）
⑮USB端子レバー **（GC-FM2のみ）**
（1）：押し出す
（2）：収納する
● 押したままスライドさせる
⑯カバー

画面の見かた

トップメニュー

①動画撮影ボタン(P.20)
②静止画撮影ボタン(P.20)
③音声記録ボタン(P.33)
(GC-WP10のみ)
④時刻
⑤再生切替ボタン
⑥基本設定ボタン(P.44)
⑦バッテリー残量(P.15)
⑧ACアダプター
接続時
無効時
バッテリー残量とACアダプターのアイコンが両方表示されているときは、両方から電力を消費しています。
⑨動画撮影モード切替ボタン(P.21)

⑩動画再生ボタン
⑪静止画再生ボタン
⑫音声再生ボタン**(GC-WP10のみ)**
⑬撮影切替ボタン

動画のとき

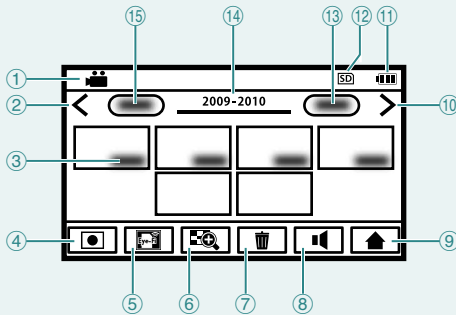
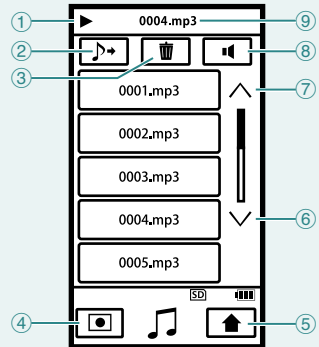
①ウィンドカット「入」(P.45)
②ヘッドフォン音量ボタン
　(GC-WP10のみ)
③AE切替ボタン(P.23)
　(GC-WP10のみ)
④撮影開始/停止ボタン
⑤設定メニューボタン(P.44)
⑥再生切替ボタン
⑦トップメニューボタン
⑧ズームボタン
⑨エフェクト(P.45)
⑩シーンカウンタ/残量時間

静止画のとき

①設定メニューボタン(P.44)
②AE切替ボタン(P.23)
　(GC-WP10のみ)
③セルフタイマー(10秒/切)切替ボタン
④撮影ボタン
⑤撮影方向切替ボタン(P.22)
⑥再生切替ボタン
⑦トップメニューボタン
⑧ズームボタン
⑨エフェクト(P.45)
⑩残量枚数

音声のとき(GC-WP10のみ)

①オーディオカウンタ
②録音開始/停止ボタン(P.33)
③再生切替ボタン
④トップメニューボタン
⑤マイク入力レベル
⑥ヘッドフォン音量ボタン
⑦残量時間
⑧録音ファイル名

再生一覧表示

動画/ 静止画のとき

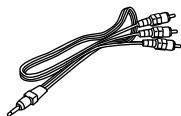
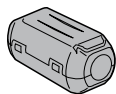
音声のとき
(GC-WP10のみ)

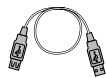
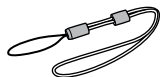
動画/ 静止画のとき

①動画(MP4) / 静止画(JPG)
②ページ戻しボタン
③撮影日
④撮影切替ボタン
⑤Eye-Fi設定ボタン(P.42、Eye-Fiカード使用時のみ)
⑥拡大表示ボタン(P.28)
⑦削除ボタン(P.30)
⑧音量調整ボタン(P.28)
⑨トップメニューボタン
⑩ページ送りボタン
⑪バッテリー残量(P.15)
⑫記録メディア
　SDカード
⑬日付送りボタン
⑭撮影年
⑮日付戻しボタン

音声のとき(GC-WP10のみ)

①再生中
②外部ファイルボタン(P.36)
③削除ボタン(P.37)
④記録切替ボタン
⑤トップメニューボタン
⑥ページ送りボタン
⑦ページ戻しボタン
⑧音量調整ボタン(P.34)
⑨再生中のファイル

付属品を確かめる

専用AVコード

フェライトコア

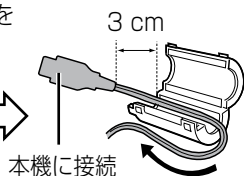
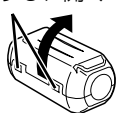
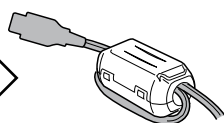
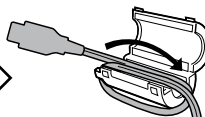
USBケーブル
（Aタイプ-ミニBタイプ）
（GC-WP10のみ）

USB延長ケーブル
（GC-FM2のみ）

ハンドストラップ
（GC-WP10のみ）

お知らせ

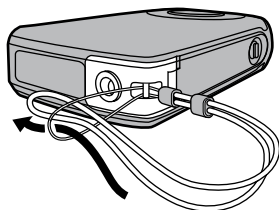
- ハンドストラップは、取り付けたまま水中で使用できます。

別売アクセサリー	ページ
ACアダプター (AC-V10L)	(P.15)
SDカード / SDHCカード / SDXCカード	(P.12)
Eye-Fiカード	(P.42)

フェライトコアを取り付ける

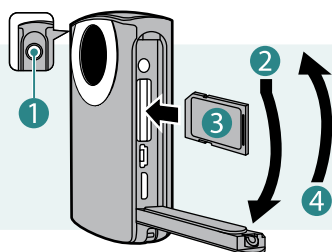
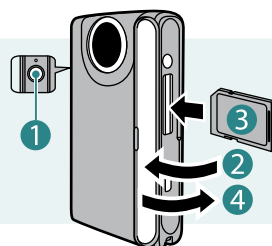
GC-WP10：USBケーブルにフェライトコアを取り付ける。
GC-FM2　：USB延長ケーブルにフェライトコアを取り付ける。
本機と外部機器を接続したときに発生するノイズを軽減できます。
本機に接続する側に取り付けてください。

お知らせ

- ＡＣアダプター接続時、パソコン接続時どちらも必ずフェライトコアを取り付けてご使用ください。

ハンドストラップを取り付ける（GC-WP10のみ）

落下を防止するためにも、ハンドストラップを取り付けることをおすすめします。

お知らせ

- 持ち運びの際は、本機を落とさないよう十分にご注意ください。けがや故障の原因となります。
- お子様がご使用のときは、保護者の方が十分にご注意ください。

SDカードを入れる

1 ⏻ボタン（1）を約1秒押して、本機の電源を切る

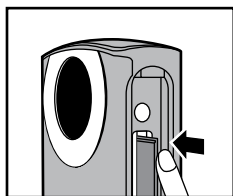
電源ランプが消灯します。

2 カバー（2）を開ける

3 SDカード（3）を入れる

SDカードの抜き差しは、本機の電源を切った状態で行ってください。

4 カバー（4）をしっかり閉める

SDカードを取り出すときは

カードを一度押し込んでから、まっすぐ引き抜いてください。
必ず電源を切ってから行ってください。

お知らせ

- データ保護のため、SDカードの端子に触らないようにご注意ください。
- 次のSDカードで動作を確認しています。（P.13）

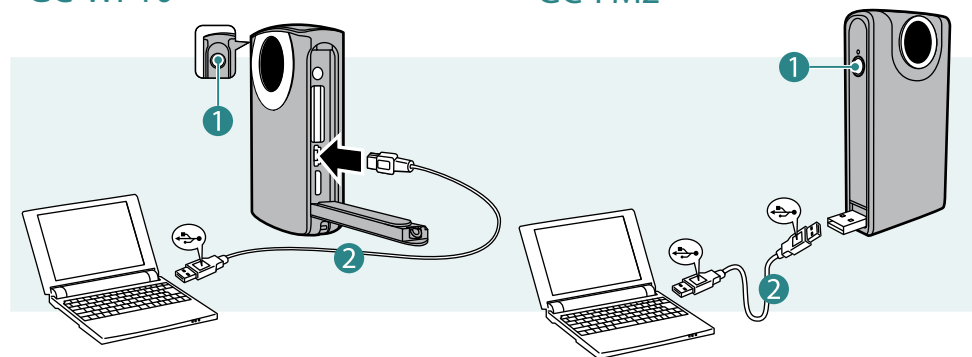
メーカー名	パナソニック(Panasonic)、東芝(TOSHIBA)、 サンディスク(SanDisk)、ATP、Eye-Fi
動画	Class 4以上対応のSDカード(2GB)、 Class 4以上対応のSDHCカード(4GB～32GB)、 またはClass 4以上対応のSDXCカード(48GB～64GB) ATPはClass 4以上対応のSDHCカード(～16GB)
静止画 / 音声	SDカード (256MB～2GB)、SDHCカード (4GB～32GB)、 またはSDXCカード (48GB～64GB) ATPは SDカードまたはSDHCカード(～16GB)

- 上記以外のSDカード、SDHCカード、またはSDXCカードでは、正しく記録できなかったり、データが消えたりすることがあります。
- Eye-Fiカードとは、無線LANを内蔵したSDカード型メモリカードです。Eye-Fiカードを使うことで動画や静止画をパソコンやWebに送ることができます。
  (別途、インターネットへの接続環境と無線LANルーターが必要です。)
  Eye-Fiカードを使う場合は、P.42をご覧ください。

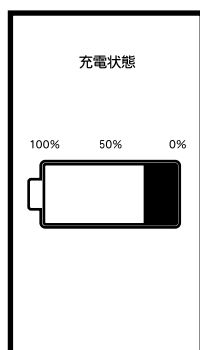
パソコンでSDXCカードが認識できない場合には

お使いのOSをご確認のうえ、バージョンアップをしてください。

Windows XP / Windows XP SP1	対応していません。 SP2以上にバージョンアップが必要です。
Windows XP SP2 / Windows XP SP3	更新プログラムのダウンロードが必要です。(KB955704) http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=1cbe3906-ddd1-4ca2-b727-c2dff5e30f61&DisplayLang=ja
Windows Vista	対応していません。 SP1以上にバージョンアップが必要です。
Mac OS	対応していません。

バッテリーを充電する

1 ⏻ボタン(❶)を約1秒押して、本機の電源を切る

電源ランプが消灯します。

2 パソコンの電源を入れ、本機と接続する(❷)

充電ランプ	点滅 … 充電中
	消灯 … 充電完了
充電時間	約3時間

充電中、画面をタッチ(約1秒)するとバッテリーの残量を確認できます。(バッテリーが極度に消耗している場合は確認できません。)
充電が完了したら、本機はパソコンから取りはずしてください。

お知らせ

- 25℃で充電したときの時間です。
  室温10℃～35℃の範囲外での場所は、充電に時間がかかったり、充電できないことがあります。低温など、使用状態によって撮影・再生可能時間は短くなります。
- 本機の電源が入っていると充電できません。
- 出荷時は、充電されていません。お使いになる前に充電してください。

- バッテリーが極端に消耗している場合は、パソコンやACアダプターに接続しても、充電されるまで電源が入りません。
- 充電中はパソコンの電源を入れてください。充電の途中でパソコンの電源切ったり、スリープさせたりしないでください。(充電が停止します)
- パソコンの電源が「切」でも充電できる場合があります。
  パソコンの取扱説明書をご確認するか、パソコンメーカーにお問い合わせください。
- パソコンと接続中は撮影、再生はできません。
  ACアダプター（別売品：AC-V10L／日本ビクター製）を接続中は撮影、再生が可能です。

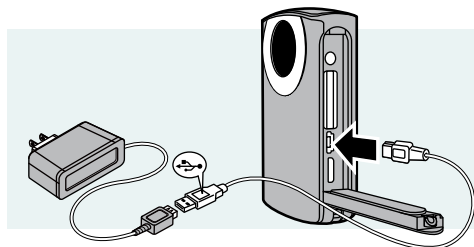
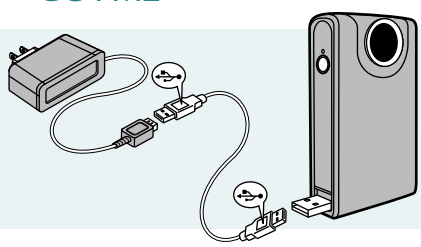
バッテリー使用時の表示

	バッテリーの残量は十分にあります。
	バッテリーの残量は約半分です。
	バッテリーの残量が不足しています。 お早めに充電してください。

ACアダプター使用時の表示

(接続時)	バッテリー残量とACアダプターの アイコンが両方表示されているときは、 両方から電力を消費しています。
(無効時)	

ACアダプター（別売）で充電する

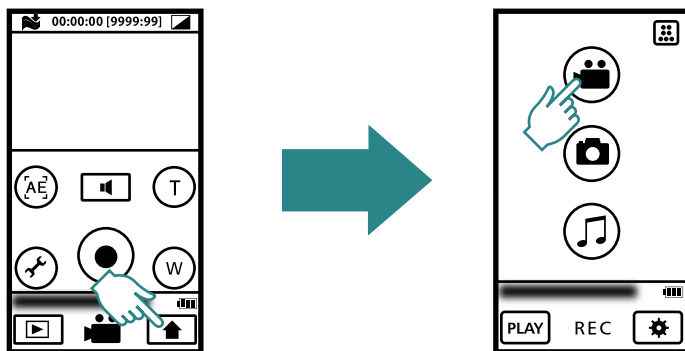
別売品：AC-V10L／日本ビクター製

GC-WP10	付属のUSBケーブルを使用して、ACアダプターと接続します。
GC-FM2	本機のUSB端子とACアダプターを接続します。 (付属のUSB延長ケーブルを使用しても接続することができます。)

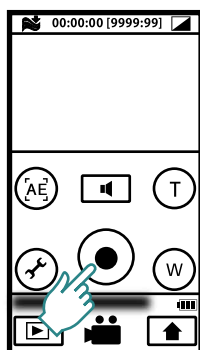
タッチパネルを使う

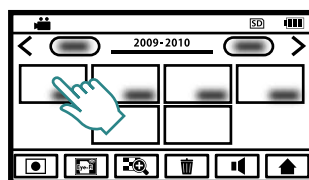
以下は操作例です。

タッチして選ぶ

トップメニューから、動画／静止画／音声を選ぶ（音声はGC-WP10のみ）

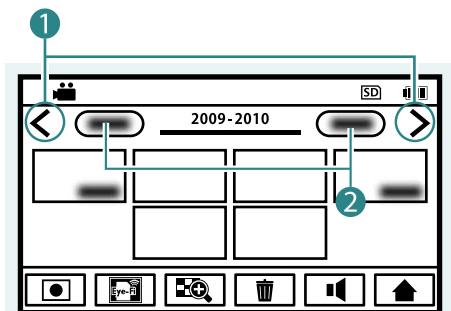
をタッチしてトップメニューに戻し、モードを選択する

撮影する

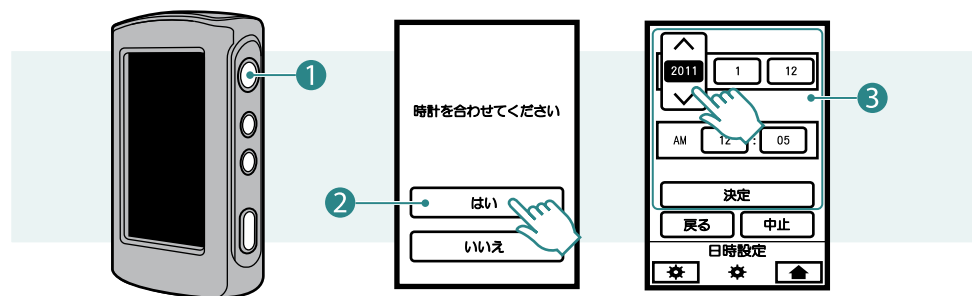
タッチして撮影をスタート/ストップする

再生する

見たいシーンのサムネイルをタッチして再生する

MEMO

- 本機のタッチパネルは圧力を感知するタイプです。スムーズに動かないときは、少し強めに指を押し当てながら操作してください。

見たいシーンを探す

ページ送りボタン(❶)や日付送りボタン(❷)をタッチして、見たいシーンを探す。

MEMO

- 本機のタッチパネルは圧力を感知するタイプです。スムーズに動かないときは、少し強めに指を押し当てながら操作してください。
- 必要以上に強く押したり、こすったりしないでください。
- 保護シートやシールを貼ると、スムーズに動かなくなる場合があります。
- 先の鋭い物やかたい物で操作しないでください。
- 2箇所以上同時に押すと、誤動作の原因になります。
- 画面をタッチしたとき、タッチパネルの反応する位置がずれている場合は「タッチパネル調整」(P.45)を行ってください。(SDカードの角などで軽くタッチして調整してください。先の鋭い物で押したり、強く押したりしなでください。)

時計を合わせる

1 ⏻ボタン(❶)を約1秒押して、本機の電源を入れる

電源ランプが点灯します。

2 「時計を合わせてください」が表示されたら「はい(❷)」をタッチする

3 日時を設定(❸)する

年、月、日、時、分をタッチして選択、∧ ∨をタッチして調整します。
日時設定が終わったら「決定」をタッチします。

4 お住まいの地域を設定して「保存」をタッチする

都市名と時差が表示されます。

< >をタッチして調整します。

時計を合わせ直すときは

基本設定の「時計合わせ」(P.45)から時計を合わせてください。

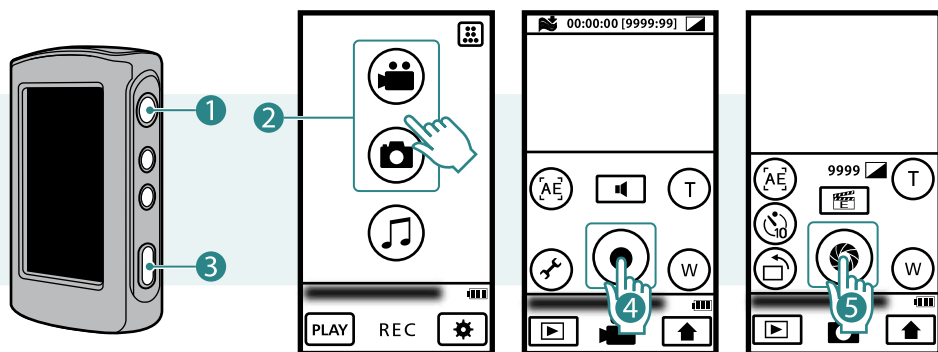
1 ⏻ボタンを押して本機の電源を入れる
2 トップメニューで⚙をタッチする
3 「時計合わせ」をタッチする
4 「日時設定」をタッチする

以降の設定のしかたは、"時計を合わせる"の手順3, 4と同じです。

お知らせ

- 日時が設定されている場合は「時計を合わせてください」は、表示されません。
- 長期間使用しないと「時計を合わせてください」が表示されます。
  充電してから、時計を設定してください。（P.14）
- 海外で使うときは、「地域設定」で旅行先を選ぶだけで、日時表示が現地時刻に変わります。
  （P.45）

動画を撮る/静止画を撮る

大切な撮影をする前には、試し撮りすることをおすすめします。

1 ⏻ボタン(①)を約1秒押して、本機の電源を入れる

2 トップメニューから動画または静止画(②)を選ぶ

お買い上げ時のみ電源を入れるとトップメニューが表示されます。

トップメニューに戻るには、動画撮影または静止画撮影で ⬆ をタッチします。

3 撮影を始める

動画の場合

START/STOPボタン(④)をタッチする

もう一度タッチすると、停止します。

GC-WP10の場合：撮影ボタン(③)を押しても撮影できます。

静止画の場合

SNAPSHOTボタン(⑤)をタッチする

タッチし続けると連続で撮影します。

GC-WP10の場合：撮影ボタン(③)を押しても撮影できます。

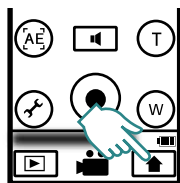
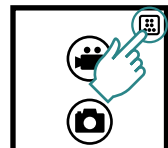
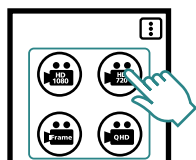
横向きの撮影の場合も同様です。

お知らせ

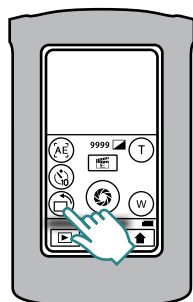
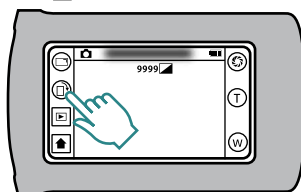
- 動画を連続して12時間撮影すると、自動的に停止します。
- 動画の長時間連続撮影では、自動的に30分おき、または4GBごとにファイルが分割されます。
- 別売のACアダプター（AC-V10L）を使用することで長時間連続で撮影する事ができます。
- 電源の切り忘れ防止のため、何も操作せずに5分経つと電源が自動的に切れます。
- 明るい環境で撮影時は、液晶画面が明るくなります。ACアダプター使用時は、明るい状態になりますが、動画撮影時に何も操作せずに5分経つと標準状態に戻ります。
（切り替わり時にLCD☼△/LCD☼▽が約3秒間表示されます。）

画質を変更する（動画のみ）

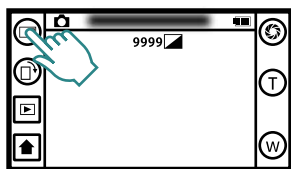
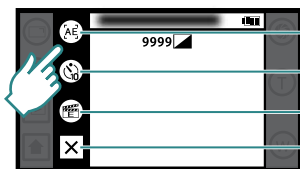
準備： 動画撮影

1 をタッチする

2 をタッチする

3 撮影の画質を選ぶ

HD 1080	きめ細かさを優先するとき 1920 × 1080 / 30p
HD 720	動きを優先するとき 1280 × 720 / 60p
iFrame	アップル社のiMovie '09で利用するとき 960 × 540 / 30p
QHD	長時間記録したいとき 960 × 540 / 30p

- 微速度撮影をする（タイムラプス撮影）（P.24）

撮影方向の切り替え（静止画のみ）

持ち方に合わせて、撮影方向を切り替えることができます。

横向き撮影時に機能を利用するには

1 をタッチする

2 使う機能を選ぶ

3 ✕ をタッチする

終了します。

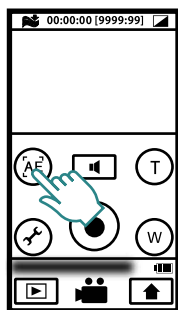
お知らせ

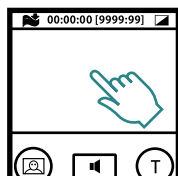
- 縦向き撮影と横向き撮影で撮影される静止画のサイズが異なります。
  縦向き撮影：2592×1944（5M）
  横向き撮影：1440×1920（2.7M）
- 撮影方向は自動で切り替わりません。撮影方向に合わせて切り替えてください。

撮影時の便利な機能

タッチした位置を基準に明るさを調整する（タッチAE）

準備： 動画撮影/ 静止画撮影

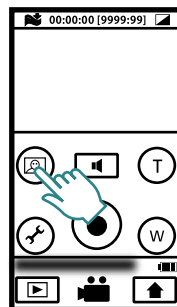
1 AE をタッチする（GC-WP10のみ）

タッチするたびに、タッチAEと顔優先AEが切り替わります。

2 画面の合わせたい場所をタッチする

タッチすると枠が表示され、明るさが調節されます。

枠をタッチするかズーム操作を行うと枠が解除されます。

人物を撮る（顔優先AE）（GC-WP10のみ）

準備： 動画撮影/ 静止画撮影

1 をタッチする

タッチするたびに、タッチAEと顔優先AEが切り替わります。

人物の顔に枠が付き、明るさが自動的に調節されます。

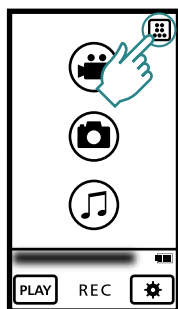
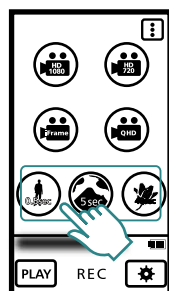
お知らせ

- 人物の顔の枠は、最大で16個まで表示されます。明るさを合わせたい枠は選択できません。
- 撮影環境によっては、顔を検出できないことがあります。
- 正しい効果が得られない場合は、顔優先AE機能を切ってお使いください。

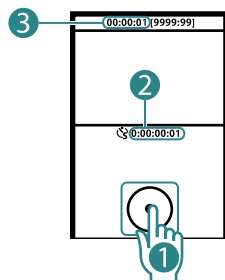
微速度撮影をする（タイムラプス撮影）

一定間隔に１コマずつ撮影して、長い時間をかけてゆっくりと移り変わるシーンを短時間で再生することができます。

準備： 動画撮影

1 をタッチしてトップメニューを表示させ、 をタッチする

2 撮影の間隔を選ぶ

撮影間隔/再生時の速度

	0.5秒/30倍
	5秒/300倍
	40秒/2400倍

3 START/STOPボタン(❶)をタッチする

実記録時間(❷)
撮影経過時間(❸)

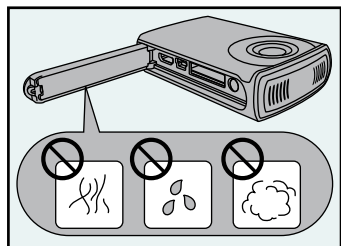
お知らせ

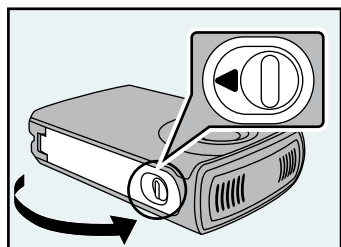
- タイムラプス撮影では音声は記録されません。
- タイムラプス撮影ではズームは使えません。
- 実記録時間の表示が「0:00:00:17」以下のときに撮影を停止すると、動画を保存できません。
- 撮影開始から99時間を経過すると自動的に撮影を停止します。
- 撮影間隔の長いタイムラプス撮影では、三脚およびACアダプターをご使用ください。
- タイムラプス撮影時の画質は、HD 720と同様です。(P.50)

水中で使うときは(GC-WP10のみ)

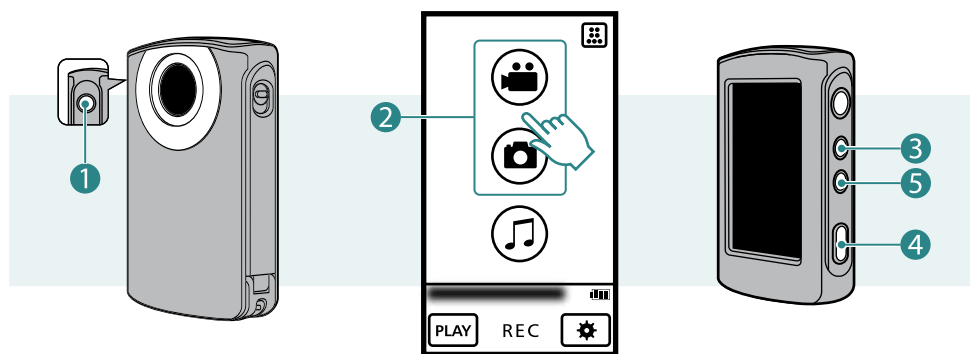
使い終わった後は、できるだけ早く真水で洗ってから水分をよくふき取り、太陽光があたらない風通しの良い場所で乾かしてください。(P.27)

ご使用前に

端子カバーに異物がないことを確認する（浸水の原因になります。）

- カバーの裏側のパッキン、SDスロット、端子周辺にキズや異物(髪の毛、糸くず、砂、ホコリ、水分など)の付着がないことを確認してください。
- キズがある場合は使用せず、販売店・サービスへご相談ください。

端子カバーをしっかり閉める

- カチッと音がするまでしっかり閉めてください。
- 赤いマークが完全に消えたことを確認してください。

ご注意

- 本機はJIS防水保護等級8級(IPX8)相当の防水性能を備えています。
  水深3m/30分以内まで海水や真水の中で撮影できます。（当社試験基準によるもので無破損、無故障を保証するものではありません。）
- 温泉や40℃以上のお湯には浸けないでください。
- 急流や滝など強い水圧をかけたり、持ったまま飛び込むなど強い圧力や衝撃を与えないでください。
- 落下などの衝撃を与えた場合、防水性能は保証しません。衝撃を与えてしまったらビクターサービスへご相談ください。
- 本機は水中で沈みます。ストラップ等で落とさないようにしてください。
- カバーの開閉は水分をよく拭き取ったあと、湿気のない場所で行ってください。
- 洗剤、石鹸、温泉、入浴剤、オイル、日焼け止め、薬品などがかかったらすぐに拭き取ってください。
- 水中で使い始めは本体から少量の泡が出ることがありますが、故障ではありません。

1 ⏻ボタン(1)を約1秒押して、本機の電源を入れる

2 トップメニューから動画または静止画(2)を選ぶ

3 SCREEN LOCKボタン(3)を1秒以上押し続ける

- 水中で使うときは、水圧で誤動作しないようタッチパネルを一時的に無効にします。
- 画面に HOLD が表示されます。
- 撮影ボタン(4)を押して撮影します。
- もう一度SCREEN LOCKボタンを1秒以上押し続けると、タッチパネルが有効になります。

水中で動画撮影と静止画撮影を切り替えるには

動画/静止画ボタン(5)を押すたびに、動画撮影と静止画撮影が切り替わります。
音声記録への切り替えはできません。

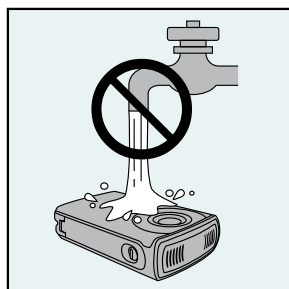
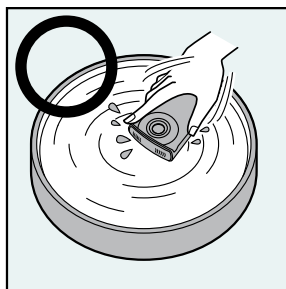
ご使用後は

水中でご使用後や砂ぼこりなどで汚れた場合は、できるだけ早く、真水で洗いよく乾かしてください。

1 ⏻ボタンを約1秒押して、本機の電源を切る

端子カバーがしっかり閉まっていることを確かめてください。

2 真水で洗う

容器の中にカメラ全体が浸かる程度の真水を入れ、浸けおき洗いしてください。
ボタンを動かし、隙間に入り込んでいる汚れを落としてください。
薬品や石鹸、中性洗剤、アルコールでの洗浄は避けてください。

水道などからの勢いのある水を、
直接あてないでください。

3 乾かす

乾いた柔らかい布でよく拭き取り、太陽光のあたらない風通しのよい場所で乾かしてください。マイクの付近にも水が入りますので、下向きにするなどして、水を取り除いてください。
砂が付いたまま拭くとキズがつきます。砂を洗い落としてから拭き取ってください。
端子カバー内の異物や水滴もよく拭き取ってください。

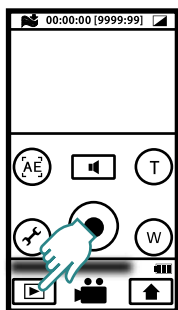
ご注意

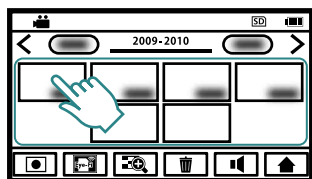
- ドライヤーなどの高温で乾燥させないでください。防水性能が劣化します。
- 寒冷地での低温下や、40℃以上の高温(太陽光下や炎天下の車内、暖房機の近くなど)に長時間放置しないでください。防水性能が劣化します。
- 海で使った場合には、塩分を落とすため十分な量の真水に10分程度浸けたあと、真水で洗ってください。
- 塩水に浸した状態や、塩水が付着した状態で放置しないでください。腐食や変色、防水性能の劣化の原因になります。
- ストラップは、カメラからはずして真水で洗ってください。
- 水滴が付いた状態で、ケーブル類を接続したり、充電したりしないでください。
- 水の浸水によるデータの損失に責任を負うことはできません。
- 防水性能を保つために1年に1回はパッキンの交換をおすすめします。
  ビクターサービス窓口にご依頼ください。(有料)

本機で映像を見る

撮影した動画や静止画を一覧画面から選んで再生します。

準備： 動画撮影/ 静止画撮影

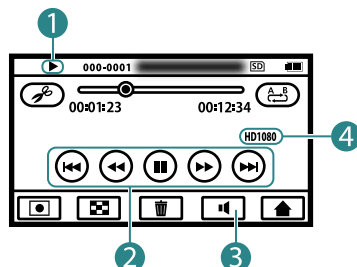
1 ▶ ボタンをタッチする

再生モードになります。

2 映像を選ぶ

をタッチするとサムネイルが拡大表示されます。

サムネイルを左右になぞるか、< >をタッチしてページを送ります。

静止画の撮影間隔が２秒以内の場合、１つのサムネイルにまとまって表示されます。（グループ）

3 映像を再生する

画面をタッチして、画面表示や操作ボタン（②）を表示させせます。
（もう一度タッチすると消えます。）

動作モード（①）

▶	再生
◀	逆転再生
❚❚	一時停止
▶▶	早送り
◀◀	早戻し
❚❚▶	正転スロー
◀❚❚	逆転スロー

停止するときは をタッチします。

操作ボタン（②）（P.29）

音量を調整する（③）

＋/－をタッチして調整、✕ をタッチして終了します。

動画画質（④）

操作ボタン(動画再生中)

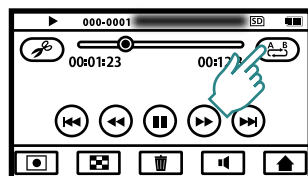
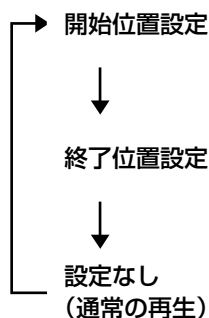
▶	再生
❚❚	一時停止
▶▶❚	次の動画に進む
❚◀◀	シーンの先頭に戻る
▶▶	早送り
◀◀	早戻し
❚▶	一時停止中にコマ送り
◀❚	一時停止中にコマ戻し

操作ボタン(静止画再生中)

▶	スライドショー開始
❚❚	スライドショー停止
▶▶❚	次の静止画に進む
❚◀◀	前の静止画に戻る
	グループを連続再生する

部分を繰り返し再生する(A-Bリピート)

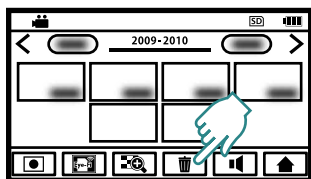
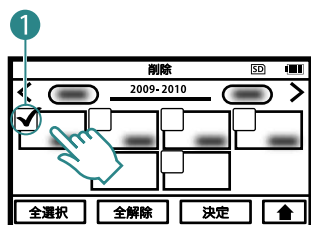
準備： 動画再生

1 映像を再生し、開始位置/終了位置で A-B をタッチする

タッチするたびに、以下のように切り替わります。

お知らせ

- シーンをまたいでの設定はできません。
- 終了位置設定後、停止を行うと設定は解除されます。

映像を削除する

準備： 動画再生/ 静止画再生

1 をタッチする

2 削除したい動画/静止画をタッチする

選択済みの動画/静止画にチェック(1)が付きます。

チェック済みの動画/静止画をタッチすると選択を取り消します。

「全選択」をタッチするとすべての動画/静止画を選択できます。

「全解除」をタッチするとすべての選択を取り消します。

3 「決定」をタッチする

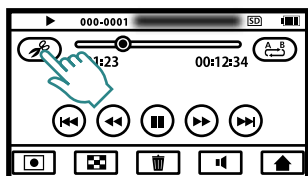
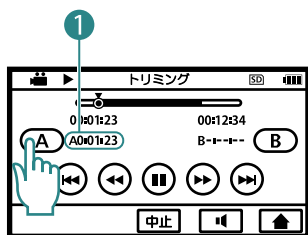
4 確認メッセージが出たら、「削除する」をタッチする

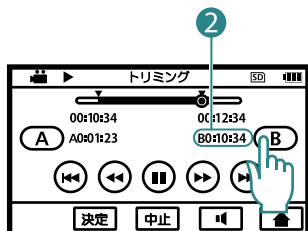
お知らせ

- 動画/静止画再生中に、 をタッチしても削除することができます。

部分をコピーする(トリミング)

準備： 動画再生

1 映像を再生し、 をタッチする

2 コピーを始める位置で一時停止し、A をタッチする

コピー開始位置(1)

3 再生し、コピーを終える位置で一時停止し、B をタッチする

コピー終了位置(2)

4 「決定」をタッチする

5 確認メッセージが出たら、「はい」をタッチする

コピー完了後、コピーした動画が一覧画面に追加されます。

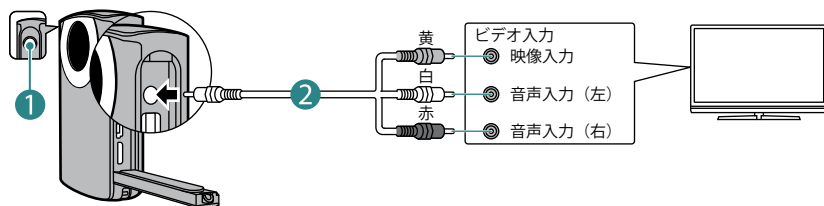
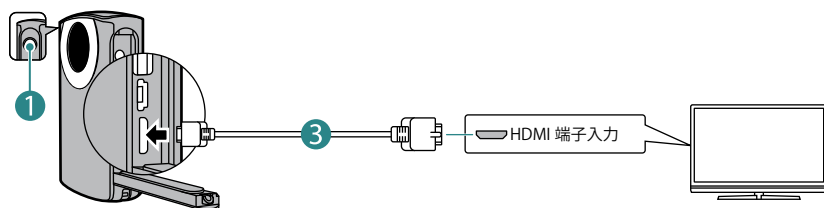
お知らせ

- 動画のトリミング時は、1秒以内で選択点がずれることがあります。

テレビで見る

準備：

- テレビの電源を入れる。
- 本機の電源(❶)を入れ、再生モードにする。

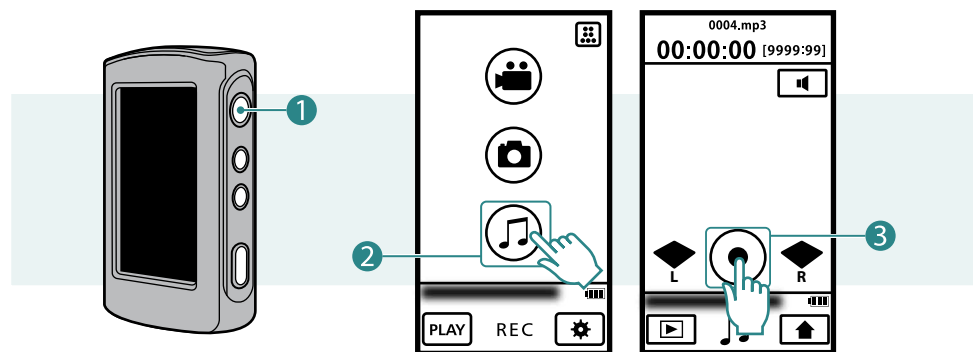
専用AVコード(付属)(❷)で接続する場合

HDMI miniケーブル(別売)(❸)で接続する場合

1　本機とテレビを接続する

2　テレビの外部入力モードを切り替える

3　再生する(P.28)

お知らせ

- AVコードは付属品をお使いください。付属品以外では映像や音声が出力されません。
- 再生中にAVコードまたはHDMIケーブルを抜くと一時停止になります。
- AVコードとHDMIケーブルが接続されていると、HDMIケーブルへの出力が優先されます。
- お使いのテレビの取扱説明書も併せてお読みください。
- 別売のHDMIケーブルを使用する場合は、High Speed HDMI Cable(カテゴリ2ケーブル)をご使用ください。
- 端子の向きを確認して接続してください。無理に押し込むと故障の原因となります。
- AVコードで接続する場合、再生時のみ映像が出力されます。
  HDMI miniケーブルで接続する場合、再生時や撮影時の映像が出力されます。
  ただし、接続したテレビが４８０pまたは４８０iの場合は再生時のみ映像が出力されます。
- 音声記録、音声再生では映像は出力されません。

音声を録音する（GC-WP10のみ）

1 ⏻ボタン（❶）を約1秒押して、本機の電源を入れる

2 トップメニューから音声（❷）をタッチする

トップメニューに戻るには、音声記録画面で 🏠 をタッチします。

3 START/STOPボタン（❸）をタッチする

音声記録を開始します。

もう一度タッチすると、停止します。

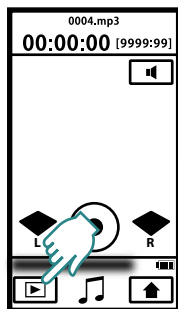
お知らせ

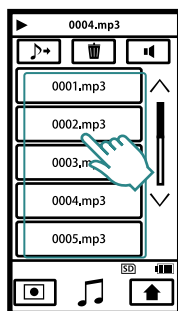
- 連続して12時間録音すると、自動的に停止します。

本機で聴く(GC-WP10のみ)

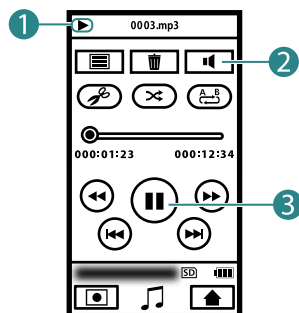
録音した音声を一覧画面から選んで再生します。

準備： 音声記録

1 PLAYボタンをタッチする

再生モードになります。

2 再生したい音声を選ぶ

をタッチしてページを送ります。

録音した音声ファイルには0001～9999の番号が順番につきます

3 音声を再生する

動作モード(❶)

- ▶ 再生
- ❚❚ 一時停止
- ▶▶ 早送り
- ◀◀ 早戻し

音量を調整する(❷)

＋/－をタッチして調整、をタッチして終了します。

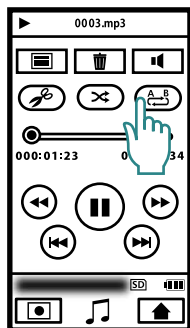
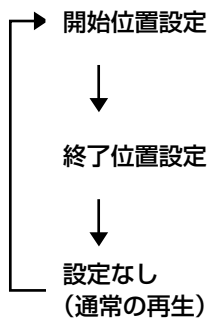
操作ボタン(❸)

- ▶ 再生
- ❚❚ 一時停止
- ▶▶| 次の音声に進む
- |◀◀ 再生中の音声の先頭に戻る
- ▶▶ 早送り
- ◀◀ 早戻し
- 再生順序を変更する(ランダム再生)

一覧画面に戻るときは をタッチします。

部分を繰り返し再生する（A-Bリピート）

準備：♫ 音声再生

音声を再生し、開始位置/終了位置で A⇄B をタッチする

タッチするたびに、以下のように切り替わります。

お知らせ

- シーンをまたいでの設定はできません。
- 終了位置設定後、停止、ランダム再生を行うと設定は解除されます。

外部音声ファイルの再生

パソコンなど、本機以外で記録した音声ファイル(MP3)を再生できます。

準備：♫ 音声再生

1 音声一覧画面で ♪➔ をタッチする

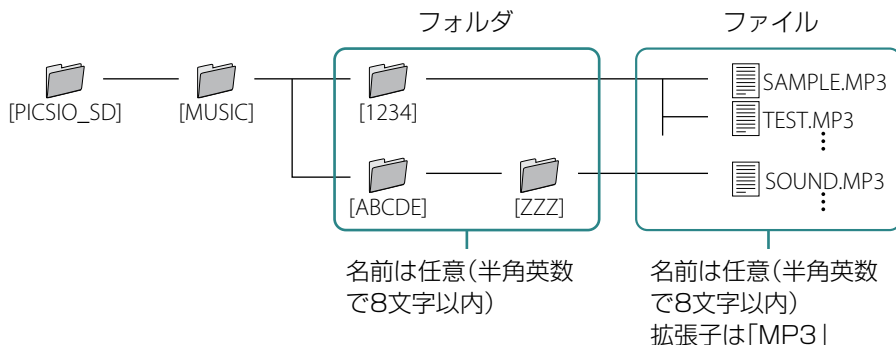
2 再生したい音声を選ぶ

通常の音声再生に戻るには ➔🎤 をタッチします。

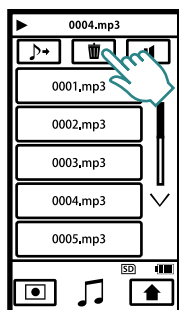
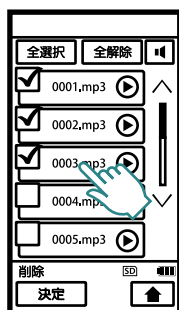
お知らせ

- 「MUSIC」の下に3階層までフォルダを作成できます。
- 下位フォルダは1フォルダにつき50個まで作成できます。
- ファイルは1フォルダあたり999個まで作成できます。
- タグ表示、アルバムアートには対応していません。
- 全角文字(日本語など)を含むフォルダ、ファイルは再生できません。
- 半角8文字を超えるフォルダ、ファイルは再生できません。
  (本機でファイル名の変更はできません。パソコンなどで変更してください)
- 本機で削除はできません。
- ステレオのみ再生できます。
- 44.1kHz、48kHzの音声が再生できます。(すべてのファイルの再生を保証するものではありません。)
- Mpeg2、Mpeg2.5の音声ファイルは再生できません。

ファイルとフォルダの構成

パソコンなどを使って、SDカードに聞きたい音声(フォルダ、ファイル)を「MUSIC」フォルダの下にコピーしてください。

音声を削除する(GC-WP10のみ)

準備：♫ 音声再生

1 🗑 をタッチする

2 削除したい音声をタッチする

選択済みの音声にチェックが付きます。

もう一度タッチすると選択を取り消します。

「全選択」をタッチするとすべての音声を選択できます。

「全解除」をタッチすると選択したすべての音声を取り消します。

▶(確認再生)をタッチすると音声を確認することができます。

3 「決定」をタッチする

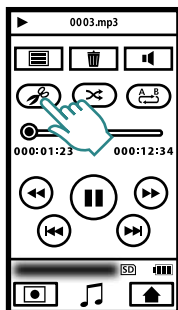
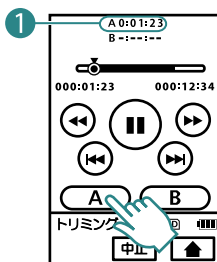
4 確認メッセージが出たら、「削除する」をタッチする

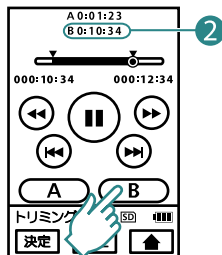
お知らせ

- 音声再生中に、🗑 をタッチしても削除することができます。
- 外部音声ファイルは削除できません。

音声の部分をコピーする(GC-WP10のみ)

準備：♫ 音声再生

1 音声を再生し、✂ をタッチする

2 コピーを始める位置で一時停止し、A をタッチする

コピー開始位置(❶)

3 再生し、コピーを終える位置で一時停止し、B をタッチする

コピー終了位置(❷)

4 「決定」をタッチする

5 確認メッセージが出たら、「はい」をタッチする

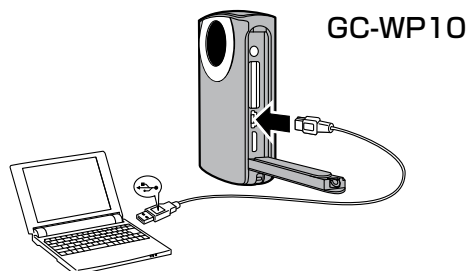
コピー完了後、コピーした音声が一覧画面に追加されます。

お知らせ

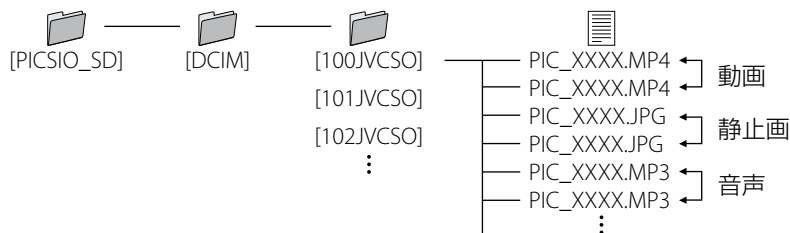
- 選択した位置から多少ずれることがあります。

パソコンにバックアップする

準備：本機とパソコンの電源を入れる。
記録した動画や静止画、音声をパソコンに保存できます。

1 本機とパソコンを接続する

GC-FM2のUSB端子の位置はP.7をご覧ください。
充電されていないとパソコンと接続しても電源が入りません。

2 Windows：[コンピューター]（または[マイコンピューター]）に表示された[PICSIO_SD]をダブルクリックする
Macintosh：デスクトップに表示されている[PICSIO_SD]をダブルクリックする

3 [DCIM]フォルダから動画/静止画/音声ファイルをコピーする

本機をパソコンから取りはずすには（Windows）

1 パソコンの画面でタスクトレイの アイコンをクリックする
[ハードウェアの安全な取りはずし]画面が表示されます

2 [USB大容量記憶装置デバイス]を選び、[停止]をクリックする

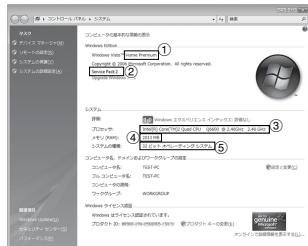
本機をパソコンから取りはずすには（Macintosh）

デスクトップに表示されている[PICSIO_SD]および[PICSIO_APP]をゴミ箱にドラッグ＆ドロップして、デスクトップ上から消えたら、USBケーブルを取りはずす。

付属ソフトを使う

Windowsパソコンをお使いのかたは

動画や静止画を編集したり、iPodや共有サイト(YouTubeなど)に転送できます。スタートメニューのコンピューター（またはマイコンピューター）を右クリックし、「プロパティ」を選んで次の項目を確認してください。

Windows Vista/Windows 7の場合

①**Windows Vista：**Home BasicまたはHome Premium（共にプリインストール版のみ）
Windows 7：Home Premium（プリインストール版のみ）
②Service Pack 2（Windows Vistaのみ）
③**プロセッサ：**
Intel Core 2 Duo CPU 2 GHz 以上
Intel Core 2 Duo CPU 3 GHz 以上または
Intel Core 2 Quad CPU 2 GHz 以上推奨
④**メモリー：**2GB以上
⑤**システムの種類：**32ビット／64ビット

Windows XPの場合

①**Windows XP：**Home Edition または Professional（共にプリインストール版のみ）
②Service Pack 3
③**プロセッサ：**
Intel Core 2 Duo CPU 2 GHz 以上
Intel Core 2 Duo CPU 3 GHz 以上または
Intel Core 2 Quad CPU 2 GHz 以上推奨
④**メモリー：**2GB以上

その他の条件

グラフィック：Intel 945以降、NVIDIA Geforce 6000シリーズ以降、
ATI Radeon 9600以降

お知らせ

- 上記の条件を満たしていないパソコンでは、付属ソフトを使用できません。
- Microsoft .NET Framework 3.5sp1がインストールされている必要があります。
- H.264動画再生支援機能の付いたグラフィックカードに対応しています。（Windows XPを除く）
- マルチタッチ操作を行うには、Windows 7とマルチタッチ対応のディスプレイが必要です。
- 詳しくは、パソコンの製造元にお問い合わせください。
- 動作環境についてのより詳しい情報はサポートホームページ http://loilo.tv/product/15 をご覧ください。

付属ソフトの起動のしかた

準備：

- 本機とパソコンの電源を入れる。
- 本機とパソコンを接続する。（P.39）

1 [自動再生]画面が表示される

[自動再生] 画面が表示されないときは、[マイコンピューター]の中の[PICSIO_APP]アイコンをダブルクリックし、LoiLoScope EX (LoiLoScopeEX.exe)アイコンをダブルクリックしてください。

2 [LoiLoScope EX]を選び、[OK]をクリックする

[自動再生]画面に[LoiLoScope EX]が表示されない場合は、[フォルダを開いてファイルを表示する]を選び、[OK]をクリックし、ウインドウ内のLoiLoScope EX (LoiLoScopeEX.exe)アイコンをダブルクリックしてください。

お知らせ

- LoiLoScope EXの操作については、同ソフトのヘルプをご覧ください。

Macintoshパソコンをお使いのかたは

アップル社のiMovie'09（動画）またはiPhoto（静止画）を使って、パソコンにファイルを取り込みます。
パソコンの性能を確認するには、アップルメニューから「このMacについて」を選んでください。OSのバージョン、プロセッサ、搭載メモリーを確認できます。

- iMovieまたはiPhotoの最新情報については、アップル社のホームページをご覧ください。
- iMovieとiPhotoの操作については、それぞれのソフトのヘルプをお読みください。
- すべての環境で動作を保証するものではありません。

Eye-Fiカード(別売)を使う

Eye-Fiとは

無線LANを内蔵したSDカード型メモリカードです。
Eye-Fiカードを使うことで動画や静止画をパソコンやWebに送ることができます。(別途、インターネットへの接続環境と無線LANルーターが必要です)
認可を取得していない国または地域でのEye-Fiカードの使用は、法律上認められていません。使用可能かご不明の場合は、カードメーカーにご確認ください。

カードの種類

製品名	動画の転送	静止画の転送
Eye-Fi Share	–	○
Eye-Fi Share Video	○	○
Eye-Fi Connect X2	○	○
Eye-Fi Explore X2	○	○
Eye-Fi Pro X2	○	○

音声ファイルは転送できません。

Eye-Fiカードを使うには

1. **Eye-Fi CenterでEye-Fiカードを設定する**
   Eye-Fi Centerのインストール、操作方法はEye-Fiカードの取扱説明書をご覧ください。
2. **基本設定で「Eye-Fi 設定」を「入」にする(P.45)**

- 「Eye-Fi 設定」を「入」にすると、撮影済みの動画/静止画を自動的に転送します。
  (すでに転送済みのファイルは転送しません。)
- Eye-Fi の転送を途中で中止するときは、本機の電源を切るか、基本設定で「Eye-Fi 設定」を「切」にしてください。
- 指定した動画/静止画のみ転送する場合は(P.43)をご覧ください。
  Eye-Fi Centerの初期設定ではすべての動画/静止画を転送します。
  指定した動画/静止画のみ転送するには、最初Eye-Fi Centerで設定を変更してください。

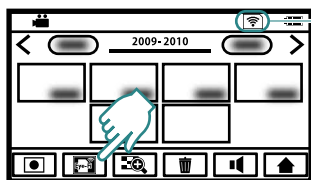
お知らせ

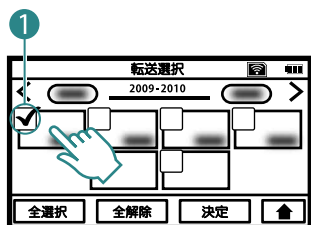
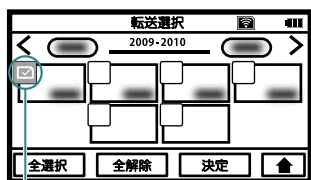
- 撮影モード中、編集中、カードのフォーマット中は転送できません。
- 2GBを超える動画ファイルは転送できません。(2010年7月現在)。
- 接続状況によっては転送を中断したり、ファイル転送済み表示になっていてもEye-Fiサーバーを経由することにより転送完了に時間がかかる場合があります。
- 大容量のファイルを転送する場合は、ACアダプター (別売)の使用をおすすめします。

- うまく動作しない場合は、まずEye-Fiカードの設定が問題ないか確認いただき、他の機器で転送できるかお試しください。
- 航空機の機内など、無線の使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- Eye-Fiカードの最新の情報についてはEye-Fi社のホームページをご確認ください。(http://www.eyefi.co.jp/)

指定した動画/静止画のみを転送するには

準備： 動画再生/ 静止画再生

1 をタッチする

OFF	Eye-Fi 設定「切」
	Eye-Fi 設定「入」
	Eye-Fiカード転送可能時
	Eye-Fiカード転送時（アニメーション）

2 転送したい動画/静止画をタッチする

選択済みの動画/静止画にチェック（1）が付きます。
チェック済みの動画/静止画をタッチすると選択を取り消します。
「全選択」をタッチするとすべての動画/静止画を選択できます。
「全解除」をタッチするとすべての選択を取り消します。

転送済みのファイルには （2）が付きます。

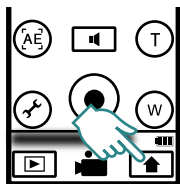
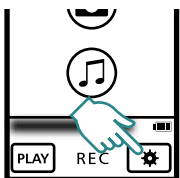
3 「決定」をタッチする

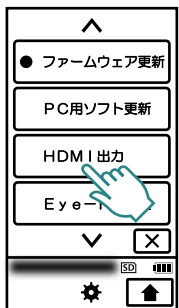
4 確認メッセージが出たら、「保存する」をタッチする

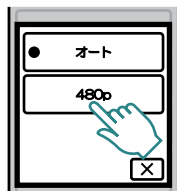
メニューの使いかた

メニューを使ってさまざまな設定ができます。

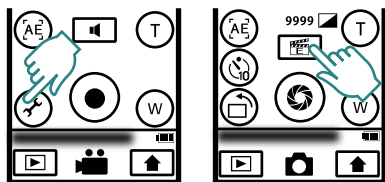
基本設定

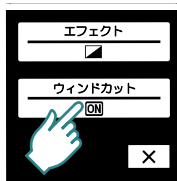
1 をタッチしてトップメニューを表示させる

2 基本設定ボタンをタッチする

基本設定画面になります。

3 設定したい項目をタッチする

をタッチしてページを送ります。

4 設定したい内容をタッチする

1つ前の画面に戻るときは、✕ をタッチします。
設定を終了するときは、 をタッチします。

設定メニュー(動画/静止画撮影時)

1 動画撮影：設定メニューボタンをタッチする
静止画撮影：エフェクトボタンをタッチする(P.9)

設定メニュー画面になります。

2 設定したい項目をタッチする

タッチするたびに設定が切り替わります。
設定を終了するときは、✕ をタッチします。

基本設定

●印は、お買い上げ時の設定です

時計合わせ

日時設定：
現在時刻を修正するときや、設定し直すとき
地域設定：
海外で使うとき
サマータイム設定：
旅行先でサマータイムが実施中のとき「入」にする

LANG./言語

言語を変更できます

SDフォーマット

ファイル：
SDカードのすべてのファイルを消去する
ファイル＋管理番号：
SDカードのすべてのファイルを消去し、フォルダ番号とファイル番号をリセットする
- SDカードが入っていないときは、選べません。

ファームウェア更新

PC用ソフト更新

本機の機能、本機内蔵のPC用ソフトウェアを最新版に更新できます。詳しくは、ビクターのホームページをご覧ください。（新しいファームウェア、PC用ソフトウェアが作られるまで、ホームページに説明はありません）

HDMI出力

● A オート：
通常はオートに設定する
P 480p：
オートで正常に表示されないとき

Eye-Fi設定

OFF 切：
転送しない
● ON 入：
動画/静止画を自動で転送する

タッチパネル調整

タッチパネルをタッチしたとき、反応する位置がずれている場合に調整します

設定メニュー(動画/静止画撮影時)

エフェクト

● OFF 切：
効果をつけない
B/W 白黒：
白黒映像で撮る
セピア：
古い写真のようなセピア色で撮る
ソラリゼーション：
色を部分的に反転して撮る
ネガポジ：
輝度を反転して撮る
映画効果：（動画のみ）
速いコマ落としによる映画のような効果で撮る
ストロボ：（動画のみ）
コマ落としで連続写真のように撮る

ウィンドカット(動画のみ)

● OFF 切：
低減しない
ON 入：
風の音を低減する

困ったな?/故障かな!と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度、以下の表にしたがってご確認ください。それでも不具合があるときは、お買い上げ店またはビクターサービス修理受付センター(裏表紙参照)にご相談ください。
なお、ビクターホームページ(http://www.victor.co.jp/)から最新のQ&A情報をご覧いただけます。

■次の場合は故障ではありません

- 太陽光が映ると、液晶画面が一瞬赤か黒になる。
- 液晶画面に黒い点、赤、青、緑の光る点が出る。
  (液晶画面には99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の小さな点が出ることがあります)

本機はマイコンを使用しているため、静電気や周囲の雑音、妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。**その時は電源ボタンを10秒以上押し続けてリセットしてください。リセットしたら時計を合わせ直してください。****(P.18)**

こんなときは

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
バッテリー	**電源が入らない**	• バッテリーを充電してください。 • バッテリーが極端に消耗している場合は、パソコンやACアダプターに接続しても、充電されるまで電源が入りません。	14 15
	バッテリーの充電ができない	• バッテリー残量を確認してください。(バッテリーが満充電されていると、ランプが点滅しません) • 低温や高温の環境で充電しているときは、許容動作温度の範囲内の環境で充電してください。(範囲外の環境では、バッテリー保護のため充電を中止することがあります) • パソコンで充電時はパソコンの電源を入れてください。	14, 15 – –
	ACアダプターを使っているのにバッテリーが減る	• ビクター製のACアダプター(AC-V10L)をお使いください。(ご使用のACアダプターによっては電力が足りず、バッテリーを消費することがあります)	15
	充電に時間がかかる	• ビクター製のACアダプター(AC-V10L)をお使いください。	15

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
撮影中	**動画や静止画、音声を撮影・録音できない**	• 動画/静止画/音声モードを確認してください。 • 撮影モードにしてください。	20, 33 20
	勝手に撮影が停止した	• 電源を切り、しばらく経ってから電源を入れてください。（本機の温度が上がると、回路の保護のため自動的に停止します） • 12時間連続撮影すると撮影が停止します。	– –
	静止画の連写速度が遅い	• 連写を続けると、連写速度が低下します。 • 使用するSDカードや撮影条件によって、連写速度が低下します。	– –
再生中	**音や映像が途切れる**	• シーンとシーンのつなぎ部分で途切れることがありますが、故障ではありません。	–
	映像がカクカクした動きに見える/長く止まって見える	• SDカードを交換してください。 基本設定の「SDフォーマット」を実行してください。（データはすべて消えます。）	–
	テレビに縦長に映る	• 4：3のテレビでは映像が縦長に映ります。	–
	HDMI miniケーブルで接続したとき映像が正常に表示されない	• HDMI miniケーブルを抜き差ししてください。 • 本機の電源を入れ直す。（お使いのテレビの機種によっては、正常に表示されないことがあります。）	– 32
パソコン	**パソコンのHDDに保存できない**	• USBケーブルが正しく接続されていません。 • 保存する前に、パソコンのハードディスク(HDD)に十分な空き容量があることを確認してください。	39 –
	パソコンでSDXCカードが認識できない	• お使いのOSをご確認のうえ、バージョンアップをしてください。	13
その他	**画面が見えにくい**	• 直射日光下など周囲が明るいと見えにくくなります。	–
	画面に明るい光の帯が現れる	• 本機の向きを変え、光源を画面に入れないようにしてください。（明るい光源が画面周辺にあると光の帯が現われることがありますが、故障ではありません。）	–
	モードの切替や電源の入/切などが遅い	• 動画/静止画/音声をパソコンなどに保存し、本機から削除することをおすすめします。（撮影したファイルが本機に多数あると、本機の反応が遅くなります。）	30, 39
	本機が熱くなる	• 故障ではありません。（長時間使用すると、本機が多少熱くなることがあります。）	–

こんな表示がでたら

こんな表示がでたら	ここを確かめてください	ページ
時計を合わせてください	• 充電してから、時計を設定してください。	18
フォーマットエラー	• 操作手順を見直し、フォーマットし直してください。 • 本機の電源を入れ直してください。	45 –
カードエラー	• 本機の電源を入れ直してください。 • SDカードを入れ直してください。 • SDカードの端子の汚れを取り除いてください。 • 上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、基本設定の「SDフォーマット」を実行してください。(データはすべて消えます。)	– 12 – 45
フォーマットされていません	• 「OK」を選び、「フォーマットしますか?」の画面で「はい」を選んでください。(データはすべて消えます。)	–
カードへ記録できませんでした	• 本機の電源を入れ直してください。	–
未対応のシーン(ファイル)です	• 本機で記録したファイルをお使いください。(本機以外で記録したファイルは、再生できないことがあります。)	–
カードがライトプロテクトされています	• SDカードのライトプロテクトスイッチを解除してください。	–
空き容量がありません	• ファイルを削除するか、パソコンなどに移してください。 • 新しいSDカードに交換してください。	– –
ファイル数が制限を超えています **フォルダ数が制限を超えています**	①パソコンなどにファイルまたはフォルダを保存してください。 ②基本設定の「SDフォーマット」で「ファイル+管理番号」を選んでください。(データはすべて消えます。)	39 45

仕様

カメラ本体

消費電力
2.2 W

外形寸法(幅×高さ×奥行き)
GC-WP10：60mm×101mm×25mm
GC-FM2　：53mm×102mm×22mm

本体質量
GC-WP10：本体：147 g
撮影時：152 g
（ハンドストラップ、SDカード含む）
GC-FM2　：本体：113 g
撮影時：115 g（SDカード含む）

動作環境
許容動作温度：0℃～40℃
許容保存温度：－20℃～50℃
許容相対湿度：35%～80%

映像素子
1/3.2型　513万画素　CMOS

撮像エリア(動画)
(HD 1080) 209万画素
(HD 720) 340万画素
(QHD, iFrame) 209万画素

撮像エリア(静止画)
（縦向き）503万画素
（横向き）276万画素

レンズ
F2.8,　f = 3.9mm
35mmカメラ換算：
(HD 1080)　　f = 43.6mm
(HD 720)　　f = 34.2mm
(QHD, iFrame)　f = 43.6mm
(静止画：縦向き)　f = 29.8mm
(静止画：横向き)　f = 40.3mm

液晶画面
3型、ポリシリコンカラー液晶

ズーム
デジタルズーム：等倍～4倍

動画記録方式
映像：Mpeg-4 AVC/H.264
音声：AAC 48kHz 16bit
256kbps（2ch）
GC-WP10：ステレオ
GC-FM2　：モノラル

静止画記録方式
JPEG準拠
連写速度：1.5枚/秒

音声記録方式(GC-WP10のみ)
Mpeg-1 Audio Layer3 準拠

再生可能ソフト
Windowsパソコン：LoiLoScope EX
（付属ソフト）
Macintoshパソコン：QuickTime

記録メディア
SD/SDHC/SDXCカード（市販）
Eye-Fiカード(市販)

端子

HDMI
HDMI®ミニ端子

AV出力
映像出力：1.0 V (p-p), 75Ω
音声出力：
GC-WP10：300 mV (rms), 220Ω
GC-FM2：　300 mV (rms), 1kΩ
ヘッドフォン出力(GC-WP10のみ。AV出力と兼用)

USB
GC-WP10：ミニUSB Bタイプ
USB2.0対応
GC-FM2　：USB Aタイプ
USB2.0対応

防水(GC-WP10のみ)

許容耐圧
水深3m/30分以内

操作
電源の入/切
動画の撮影/停止
静止画の撮影

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。

撮影時間/枚数の目安

動画の撮影可能時間の目安

種類	画質	SDHCカード		SDXCカード
		4GB	16GB	64GB
HD 1080	1920 × 1080 30フレーム/秒 (平均12Mbps VBR)	40分	2時間50分	11時間40分
HD 720	1280 × 720 60フレーム/秒 (平均12Mbps VBR)	40分	2時間50分	11時間40分
iFrame	960 × 540 30フレーム/秒 (平均24Mbps VBR)	20分	1時間20分	5時間50分
QHD	960× 540 30フレーム/秒 (平均5Mbps VBR)	1時間40分	6時間40分	27時間30分

- 撮影時間は目安です。撮影するシーンによって短くなる場合があります。

静止画の撮影可能枚数の目安(単位：枚)

撮影方法 (画像サイズ)	SDカード		SDHCカード			SDXCカード
	1GB	2GB	4GB	8GB	32GB	64GB
縦向き (2592×1944)	300	600	1300	2700	9999	9999
横向き (1440×1920)	600	1200	2300	4700	9999	9999

- 撮影枚数は目安です。撮影するシーンによって枚数が少なくなる場合があります。

音声の録音可能時間の目安(GC-WP10のみ)

音質	SDHCカード		SDXCカード
	4GB	16GB	64GB
MP3　44.1kHz 16bit ステレオ (128kbps CBR)	66時間40分	135時間40分	1093時間

- 録音時間は目安です。

撮影時間の目安（バッテリー使用時）

バッテリー	充電時間の目安	実撮影時間	連続撮影時間
内蔵バッテリー	PC使用時： 3時間00分 ACアダプター 使用時： 2時間00分	40分	1時間20分

- 実撮影時間は、ズームの使用や、撮影と停止の繰り返しなどで短くなります。
- 十分に充電しても、撮影時間が短くなったときはバッテリーの寿命です。

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合(持込修理)

「困ったな?/故障かな!と思ったら…」(P.46〜48)にしたがって、まずはご確認ください。
ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、ケーブル類を取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容
1. 品名:HDメモリーカメラ
2. 型名:表紙参照
3. お買い上げ年・月・日
4. 故障の状況
5. ご住所・お名前・電話番号

■保証期間中は
保証書の規定にしたがって販売店にて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

保証書(別添付)

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
保証書は大切に保管してください。

性能部品の保有期間

当社は性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製造の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
日本ビクター株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

免責事項

- 本機や付属品、SDカードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生が出来ない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
- 商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
- 万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

さくいん

英字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

■ 製品についてお困りのことがありましたら・・・

ホームページ情報

製品に関するQ&A、メールによる問い合わせなどは
ビデオカメラサポート情報
http://www.jvc-victor.co.jp/dvmain/support/

ソフトウェア LoiLoScope EX のご相談

株式会社LoiLo　ユーザーサポートセンター
ホームページ
http://loilo.tv/product/15

取扱い方法などのご相談

お客様ご相談センター
0120-2828-17
●携帯電話・PHSからは、
次の電話番号をご利用ください
045-450-8950

修理などのご相談

お買い上げの販売店
または
ビクターサービス修理受付センター
☎ 0800-800-9928

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、P.52をご覧ください。

日本ビクター株式会社

〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

C1X2/X3 0810YMH-AL-OT